



TAIYO KOKI

2023年度 第2四半期決算説明資料

株式会社太陽工機 証券コード：6164

決算説明動画配信：2023年8月10日(木) 15時00分～
(配信元) 当社ホームページおよびウェルスアドバイザー(株)

2023年8月3日

01 — 第2四半期決算概要

02 — 経営戦略・トピックス

01 — 第2四半期決算概要

Financial Results

生産スピード向上・効率化により売上高は増加。営業利益は1Q比較で増額

受注高 **51.8**億円 (通期計画：117億円) 前年同期比 ▲ **15.0%**
(1～6月)

売上高 **47.5**億円 前年同期比 + **8.5%**
(1～6月)

営業利益 **2.6**億円 前年同期比 ▲ **46.2%**
(1～6月)

営業利益率 **5.5%** 前年同期比 ▲ **5.6p**
(1～6月)

年間配当 **50**円 (前期より10円増配)
1株あたり

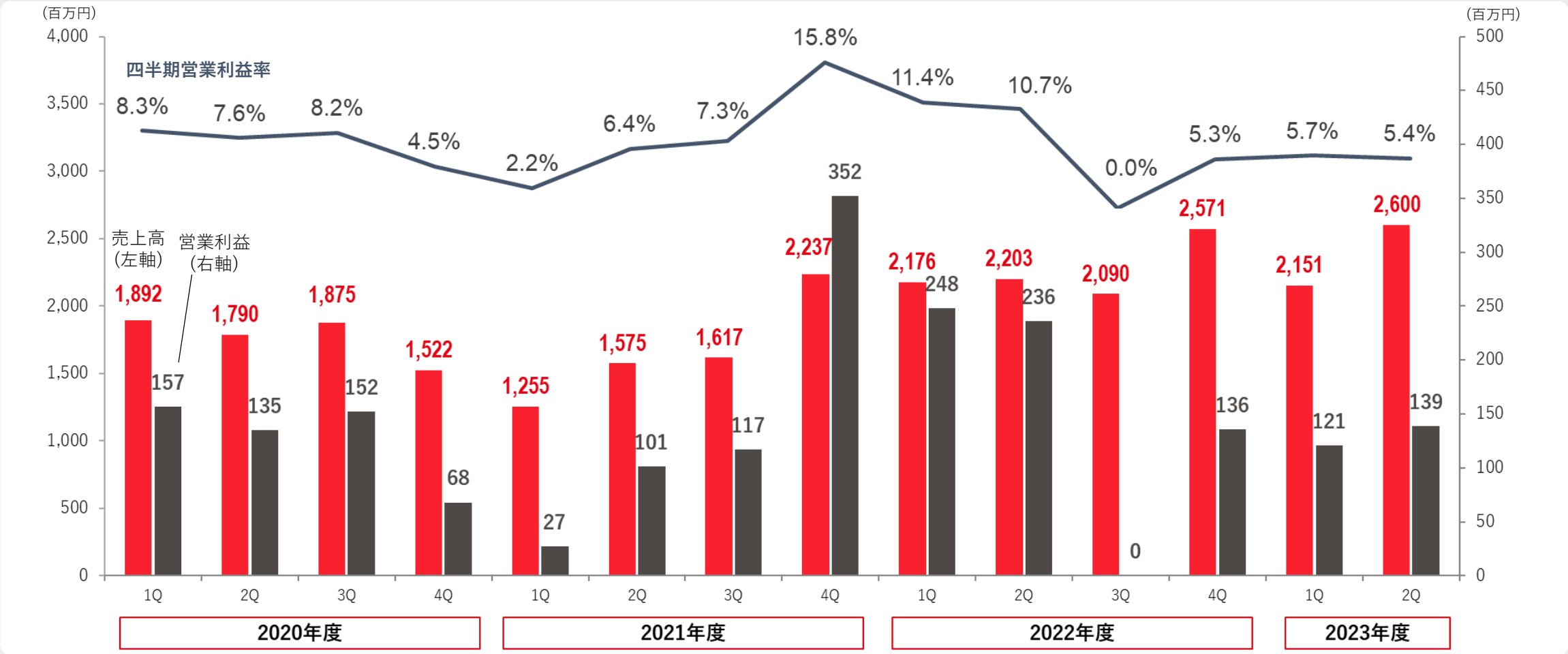
1Q比較

1. 受注 …… 日本・米州は横ばいに推移、半導体が好調
2. 業績 …… 売上・利益ともに1Qを上回り回復基調
3. 配当 …… 連続増配、過去最高水準

潤沢な受注残高により売上高は前期比プラス

(百万円)	2Q (1-6月)		前年同期比	2023年度 計画 (2023.2.8公表)
	2022年度	2023年度		
受注高	6,094	5,182	▲ 15.0%	11,700
売上高	4,379	4,751	+ 8.5%	10,000
営業利益	485	261	▲ 46.2%	1,000
営業利益率	11.1%	5.5%	▲ 5.6p	10.0%
経常利益	486	271	▲ 44.2%	1,000
当期純利益	328	184	▲ 43.8%	700

売上高・営業利益ともに1Q比較で増加。営業利益率は横ばいに推移

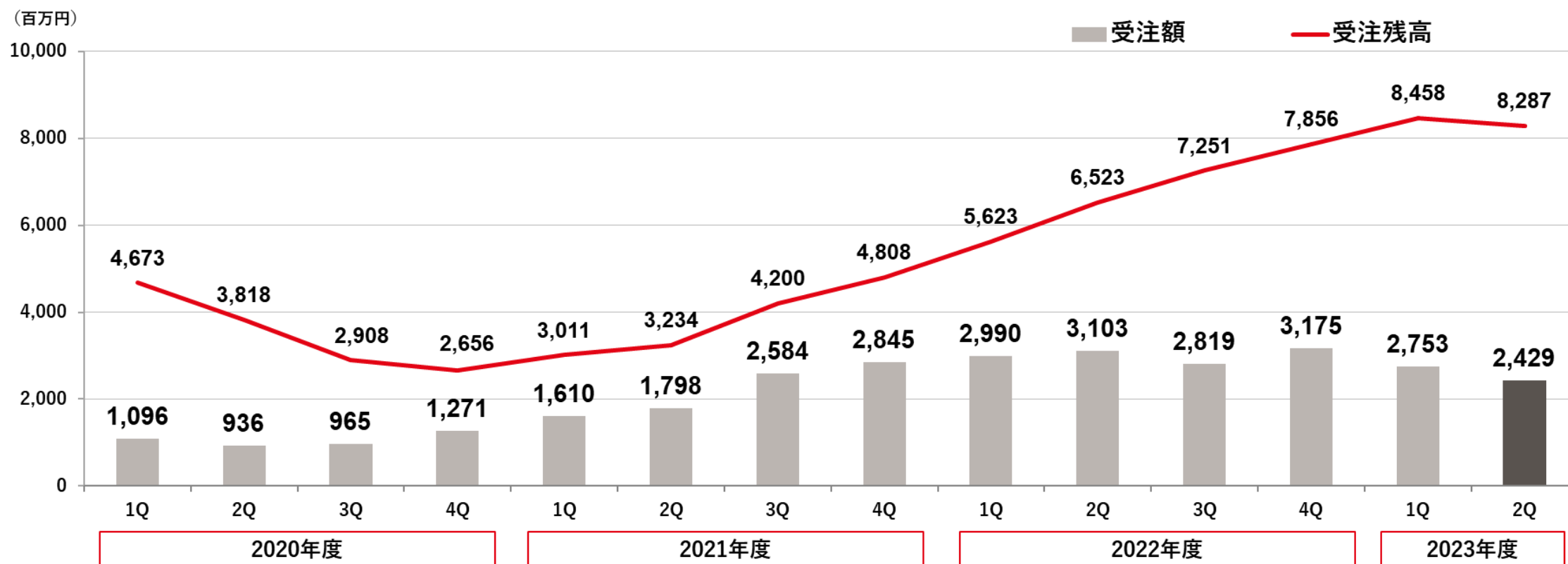


2Qより生産体制を整備。生産の平準化が進み棚卸資産は一定に推移

(百万円)	2023年度	2023年度	
	3月31日	6月30日	増減
資産の部			
流動資産	6,015	6,354	339
現金及び預金	471	578	107
売掛金	1,950	2,207	257
棚卸資産	3,487	3,526	39
その他流動資産	105	41	▲ 64
固定資産	2,318	2,311	▲ 6
建物	721	705	▲ 15
土地	1,177	1,177	0
その他有形固定資産	183	173	▲ 10
無形固定資産	80	80	0
繰延税金資産	126	140	14
投資その他資産	30	35	4
資産合計	8,333	8,666	333

(百万円)	2023年度	2023年度	
	3月31日	6月30日	増減
負債純資産の部			
流動負債	1,533	1,768	234
買掛金	675	619	▲ 55
未払法人税等	28	97	69
製品保証引当金	182	181	▲ 1
役員賞与引当金	1	-	▲ 1
その他流動負債	645	870	224
純資産	6,800	6,898	98
株主資本	6,800	6,898	98
負債純資産合計	8,333	8,666	333

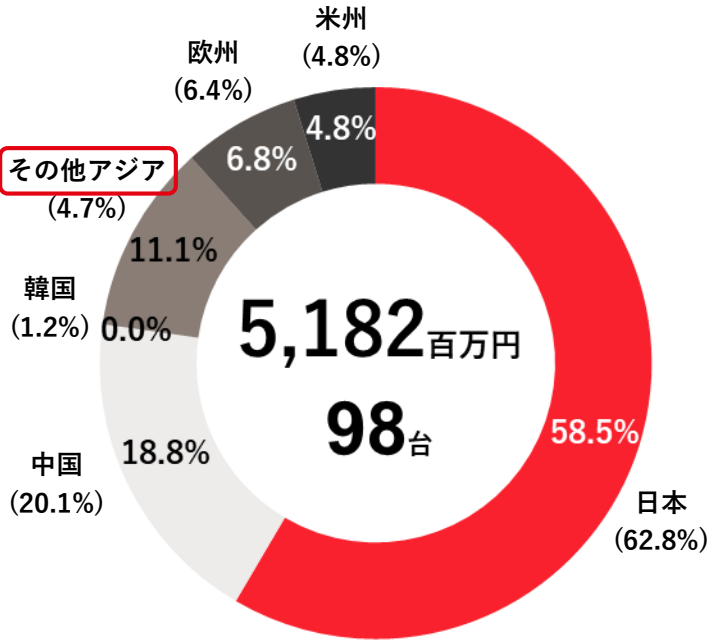
当期売上計画分は既に受注済み。来期以降の売上が積上げる



アジアがタイ向け複数台受注で向上。産業機械、半導体関連は引続き好調

※金額ベース
※カッコ内:2022年1-12月

据付地別

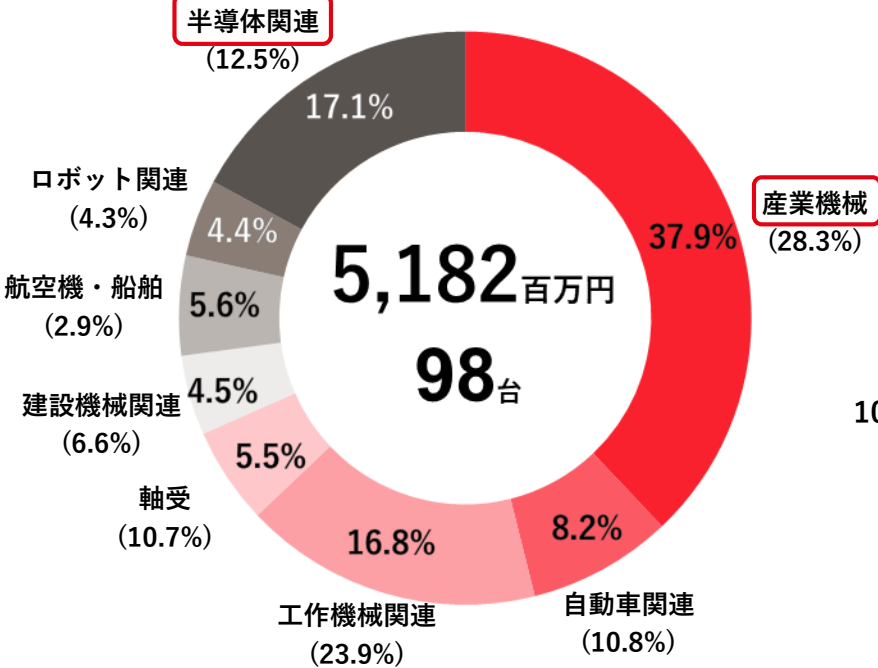


海外受注比率 41.5%

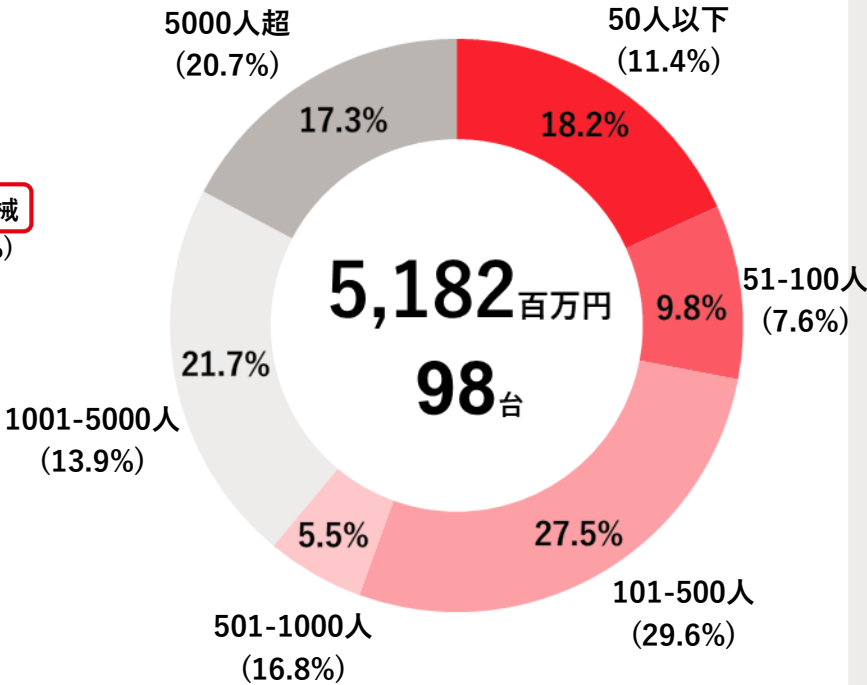
海外受注台数 42台

うち現地ユーザ 34.3%

業種別

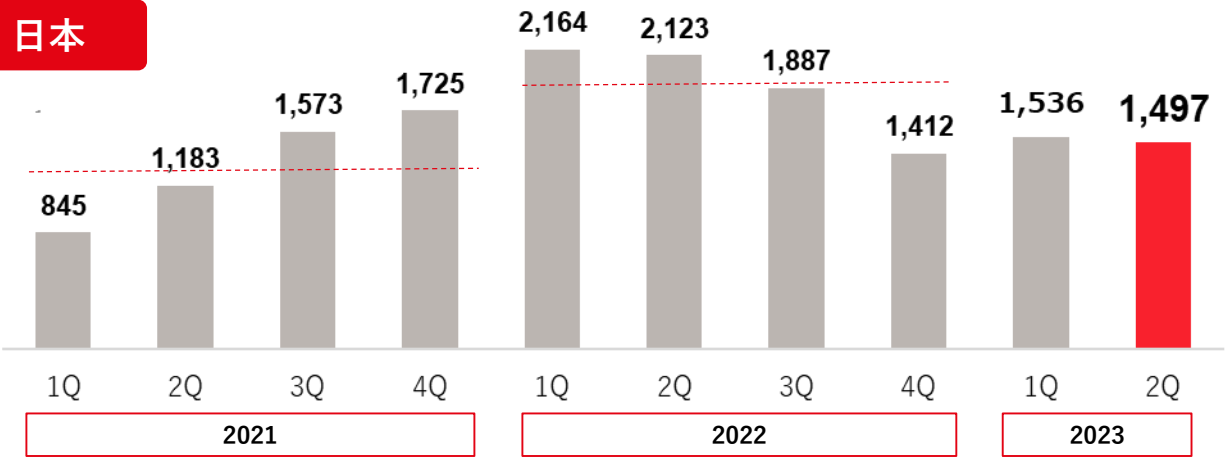


規模別

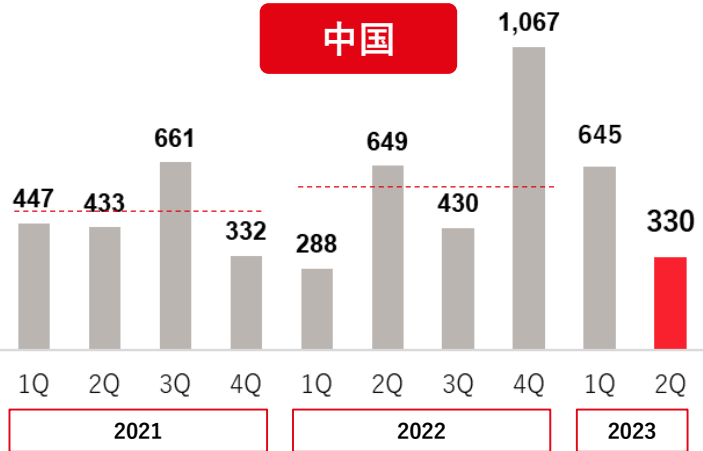


日本・米州は横ばいに推移

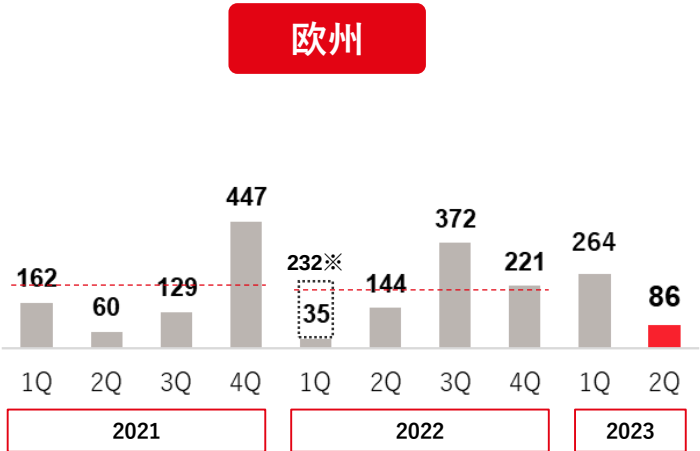
日本



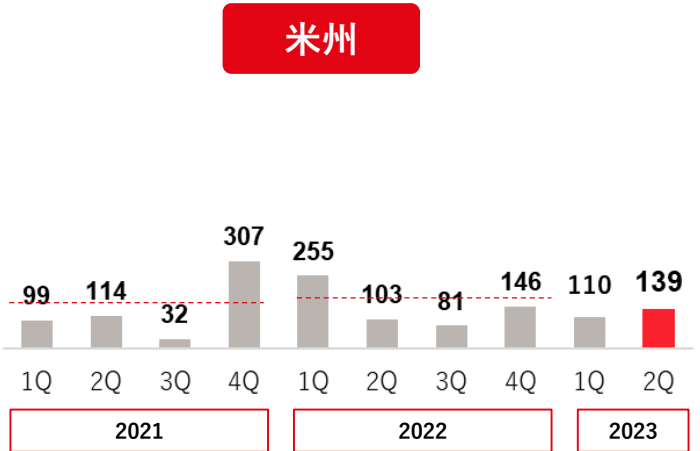
中国



欧州



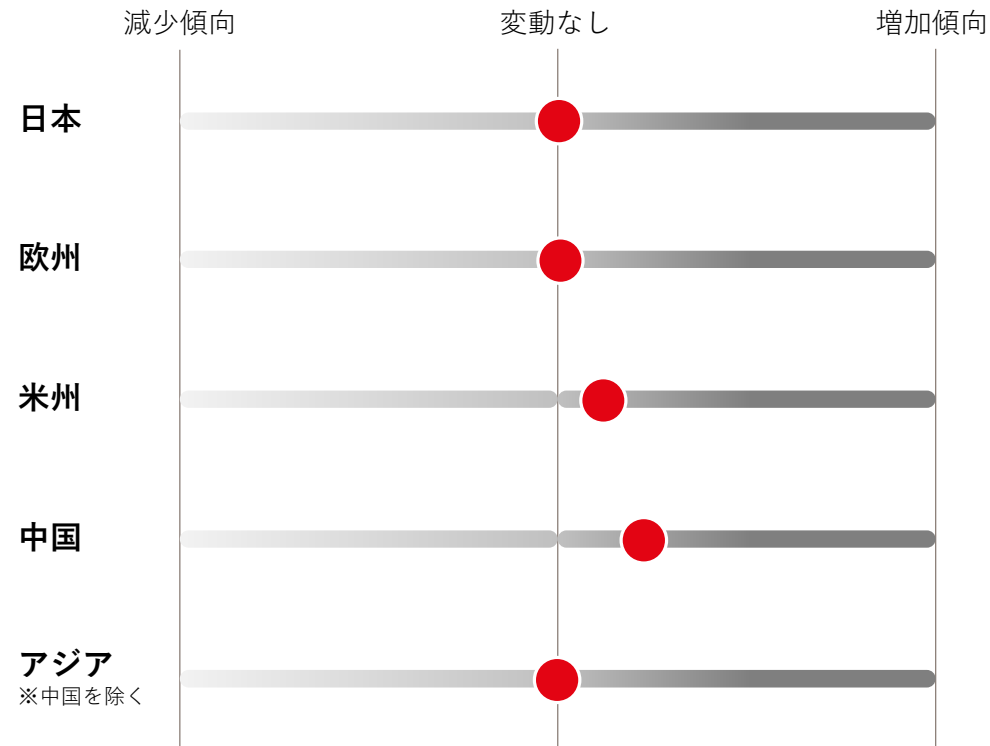
米州



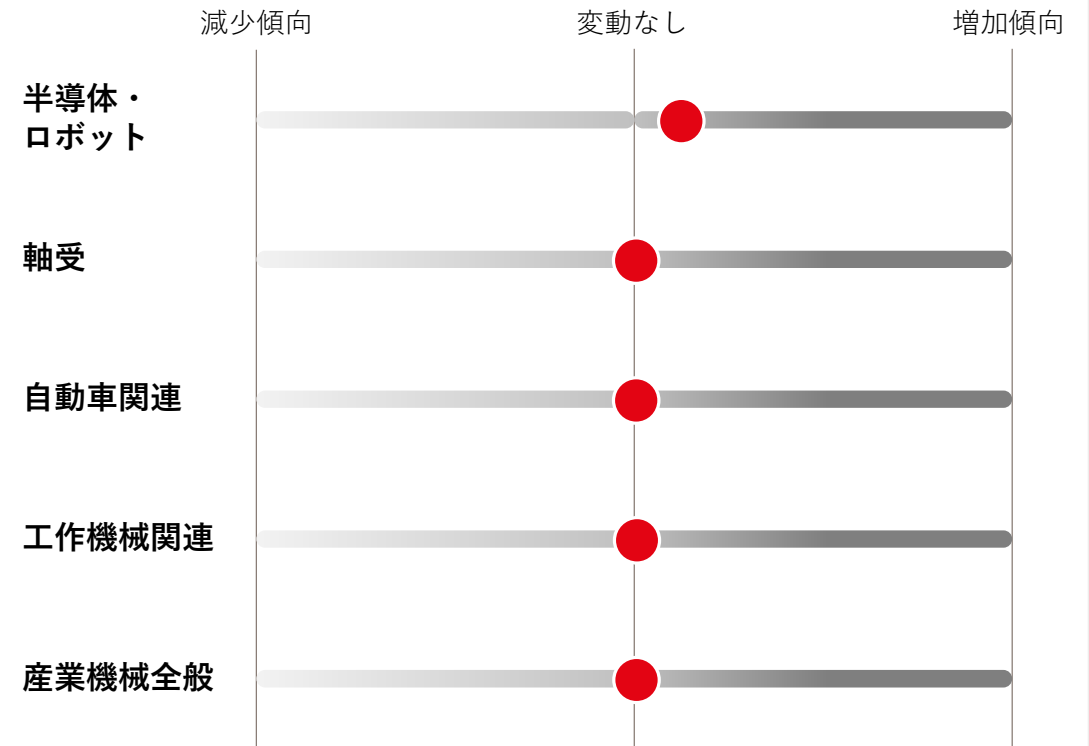
※ロシア・ベラルーシ向け受注残キャンセル197百万円

中国・米州が強含み／半導体・ロボットは引き続き好調

地域別

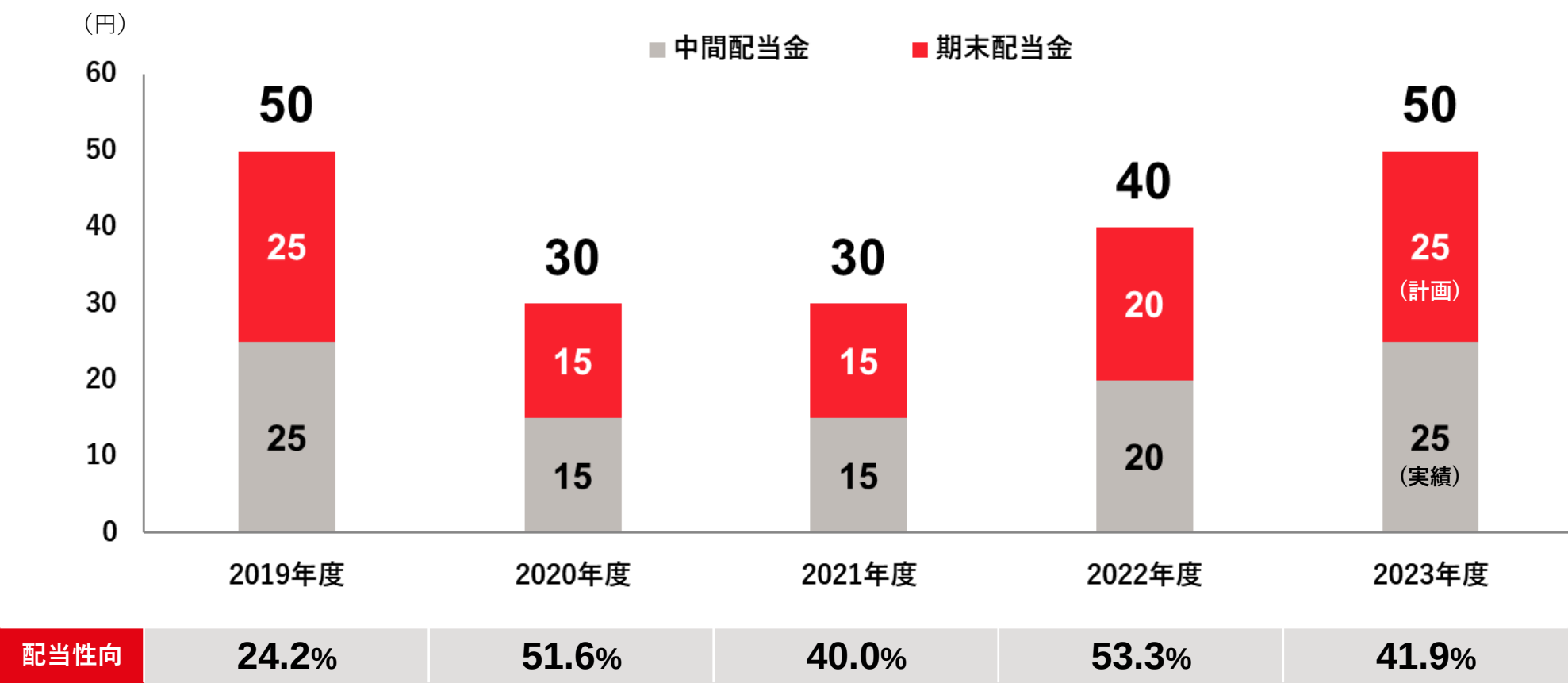


業種別



※いずれも2023年度3Qの当社受注予想（2023年度2Qと比較）

2期連続増配、年間配当50円。過去最高水準へ

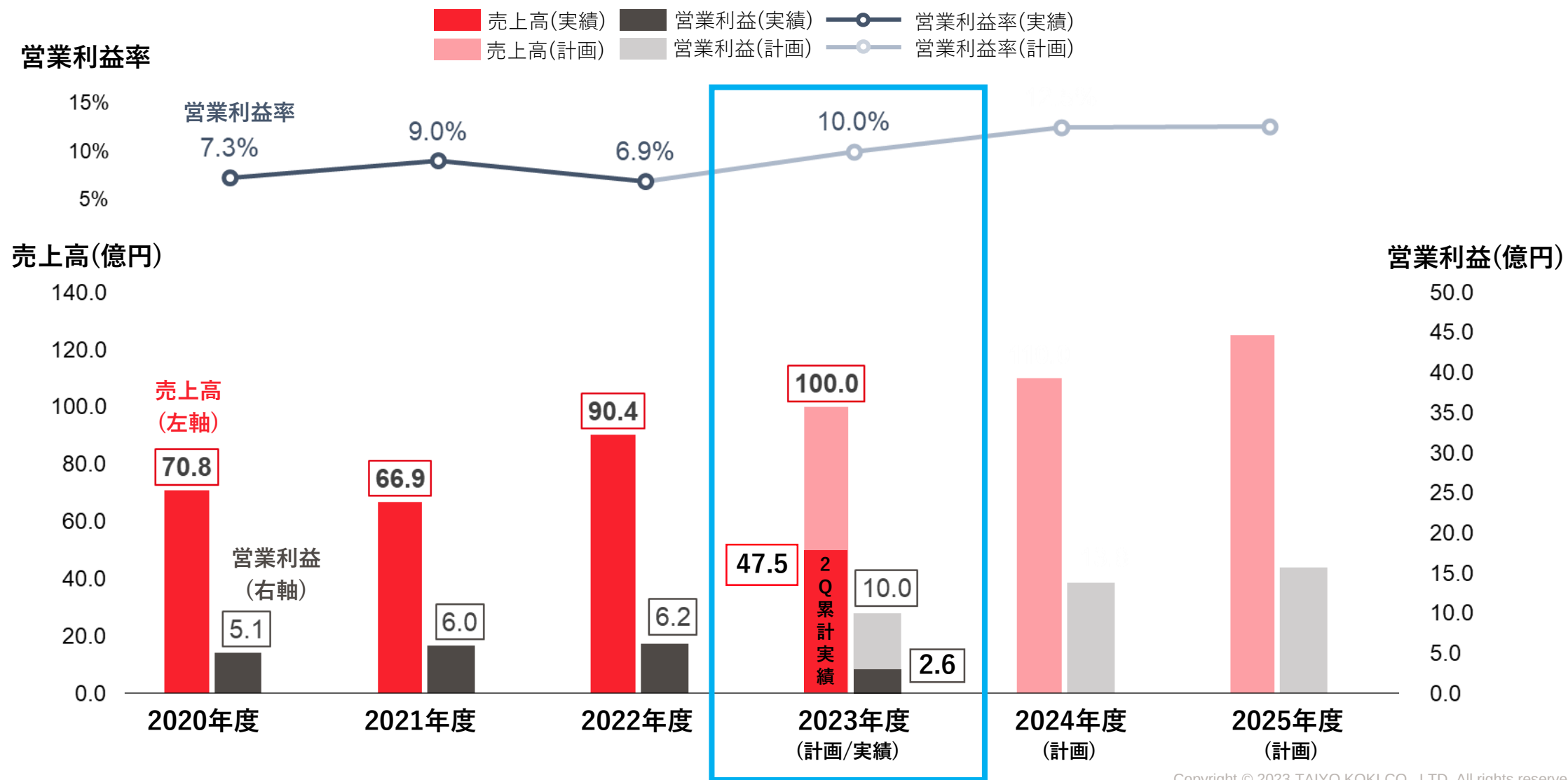


※2019年度より株式分割後（2分割）の配当金となっております

02 — 経営戦略・トピックス

Strategies & Topics

2023年度計画は、下期で機械およびサービス・パーツの値上げ効果で挽回



177名※の海外のお客様来社、工場見学・プレゼンを実施

✓ 5/10・5/18 台湾お客様来社合計31名



✓ 5/25・6/6 アメリカお客様来社15名



✓ 5/25 ポーランド・チェコお客様来社合計17名



✓ 7/4 マレーシアお客様来社合計10名

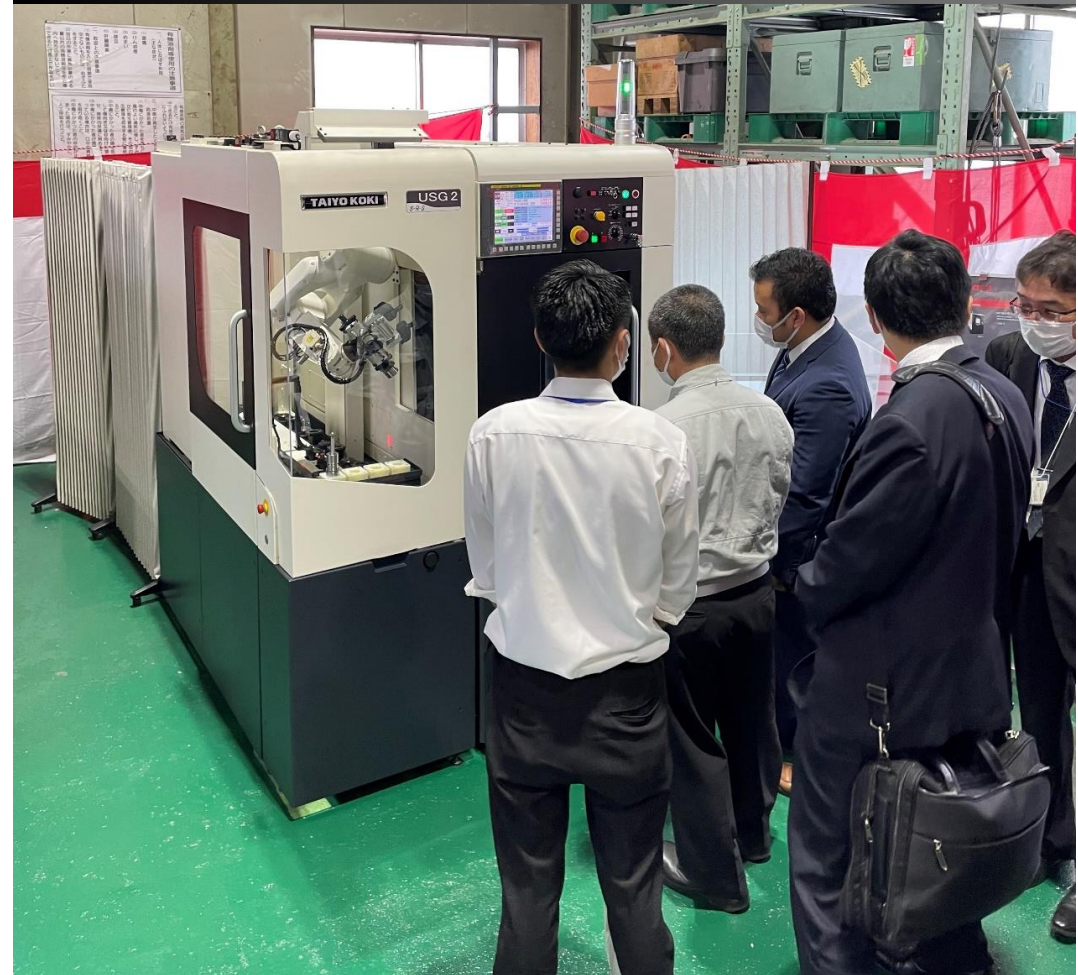


※2023年1月から7月末までの累計

DMG森精機(株) Chicago Technology Tour
2023年6月14日～15日 会場：シカゴ 



山下機械プライベートショー 2023
2023年5月25日～26日 会場：名古屋 



下期は大規模展示会開催、受注獲得へ積極的拡販を実施

2023年度 主な展示会出展計画		開催期間
Grinding Technology Japan 2023 (千葉)		開催済 (3/8～10)
CIMT 2023 (北京)		開催済 (4/10～15)
DMG森精機(株) Chicago Innovation Days (シカゴ)		開催済 (4/11～14)
第41回STF昭栄テクニカルフェア (三条)		開催済 (4/20～21)
山下機械2023プライベートショー (名古屋)		開催済 (5/25～26)
DMG森精機(株) Chicago Technology Tour (シカゴ)		開催済 (6/14～15)
EMO Hannover 2023 (ハノーバー)		9/18～23
メカトロテックジャパン 2023 (名古屋)		10/18～21
太陽工機プライベートショー (長岡本社)		11/9～10(予定)

ドイツ駐在員 1 名増員し、海外拡販体制の更なる強化



太陽工機 ヨーロッパ

所在地：ドイツ・ビーレフェルト

人 員：DMG森精機当社専任スタッフ 3 名

新駐在員 1 名（2023 年 10 月より（予定））



太陽工機 中国

所在地：上海

人 員：DMG森精機当社専任スタッフ 2 名

当社スタッフ 3 名



太陽工機 USA

所在地：シカゴ

人 員：DMG森精機当社専任スタッフ 1 名

当社スタッフ 3 名

TAIYO KOKI

日本でサービストレーニング実施※

欧州



オーストリア 1 名

2/27～3/10



ポーランド 1 名

2/27～3/10



ドイツ 計 5 名

1/9～12、2/27～3/10

アジア



韓国 2 名

5/22～5/26



台湾 計 2 名

5/15～5/26、

7/3～7/7

米州



メキシコ 計 4 名

5/15～5/19、

7/3～7/14



カナダ 1 名

3/20～3/31



アメリカ 計 7 名

3/20～31、5/11、15～26

地域から世界に羽ばたく人材の育成に貢献

- ☑ Phoenix Robotsの世界大会出場へ長岡市表敬訪問に帯同※¹
- ☑ 新潟アルビレックスBBとバスケットボール教室開催※²



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

17 パートナシップで目標を達成しよう

※1 当社は2022年10月よりスポンサーとして活動を支援しております。

<https://www.taiyokoki.com/jp/news/4874/>

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

※2 当社は2022年10月よりアリーナパートナーとして活動を支援しております。

<https://www.taiyokoki.com/jp/news/4891/>

長岡まつり大花火大会※に10年間にわたり協賛。8月3日に超大型スターメイン打上げ



© (一財)長岡花火財団

※日本三大花火大会の一つ。写真は当社打上げ、ベスビアス超大型スターメイン『太陽の輝き』（2023年打上げ時）

TAIYO KOKI

証券コード：6164

IRに関するお問い合わせ先

株式会社太陽工機 経理財務部 IRチーム

TEL: 0258-42-8808 URL: www.taiyokoki.com



将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、不確定性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成したもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。